

赤ちゃんの命を守る「赤ちゃんいのちのバトン」 「ふるさと納税」による応援寄附の受付を開始

大阪府泉佐野市（市長：千代松 大耕）は、課題を抱える妊産婦が安心して出産できるように、また、赤ちゃんの命を守る「最後の砦」となるように、自治体主導としては全国初となる、「赤ちゃんいのちのバトン」関連事業を令和8年度より実施することが決定されたことにあわせ、「ふるさと納税」による当該関連事業への応援寄附の受付を開始いたしました。



本年3月19日（木）の泉佐野市議会において予算案が可決され、妊婦が身元を医療機関の一部の者のみに明らかにして出産する「内密出産」、育てられなくなった赤ちゃんを匿名で引き受ける「赤ちゃんいのちのバトン」、並びに経済的な理由などから子どもを自分だけでは育てられない妊産婦に対し、出産の前後で一時的に生活するための「妊産婦シェルター」を設置するための事業など、「赤ちゃんいのちのバトン」関連事業を次年度に実施することとなりました。これらの事業費は令和8年度で1億6千万円程度となります。

「赤ちゃんいのちのバトン」関連事業の安定的な運営を全国の皆様にも応援いただけるよう、インターネット上の本市特設サイト「さのちよく」にて「[赤ちゃんいのちのバトン](#)」関連事業への「ふるさと納税」による応援寄附の受付を開始いたしました。

応援寄附は1,000円※¹より受付いたします。なお、今回のご寄附に対して返礼品の提供はございません。全額を「[赤ちゃんいのちのバトン](#)」関連事業費に活用させていただきます。

実施日時：2026年3月23日（月）16時開始

受付方法：泉佐野市ふるさと納税特設サイト「さのちよく」からweb受付、その他特設サイト「さのちよく」URL：<https://x.gd/TfVtz>

今後、「ふるさとチョイス」「楽天ふるさと納税」「ふるなび」「さとふる」などのふるさと納税ポータルサイトでもご寄附いただけるよう掲載を順次進めてまいります。



▶取組の背景

我が国では、望まない妊娠を背景として、生後間もない赤ちゃんの命に関わる痛ましい事件が後を絶ちません。こうした状況を解消するために、2007年からは「こうのとりのゆりかご」を、2021年からは内密出産の取組を熊本県熊本市の医療法人聖粒会 慈恵病院様が開始されました。そして、2025年からは「ベビーバスケット」と内密出産の取組を東京都墨田区の社会福祉法人賛育会 賛育会病院様が開始されました。

赤ちゃんの遺棄問題は、決して特別な世帯や地域のみが発生する問題ではありません。いくつかの要素が重なることで支援を必要とする世帯となる可能性があり、社会全体の問題であるとも言えます。

しかし、こうした社会全体の問題に対する直接の支え手が、我が国では民間病院のみであり、そこへの公的な支援は行われていない状態が続いています。加えて、支援サービスを提供されている医療機関は、全国で2箇所のみであり、移動に心配のある妊婦とお腹の赤ちゃんにとっては非常に辛い環境にあります。

本市では、「こども基本条例」を2024年1月から施行し、「こどもの人権の尊重」を基本理念に、切れ目のない支援体制の構築に努めてまいりました。そこで、現状を乗り越えるべく、早ければ令和8年度から「内密出産」及び「赤ちゃんいのちのバトン」を実施してまいります。

実施にあたっては、本市が事業方針等を決定するとともに運営資金を負担し、本市が設立した地方独立行政法人りんくう総合医療センターが運営を担う役割分担のもと、本事業を推進してまいります。

望まない妊娠に直面した女性とそのこどもへの支援は、我が国における重要な社会的課題であると考えております。本市は、慈恵病院様及び賛育会病院様、並びに関係自治体の皆様方と連携を致しまして、地方独立行政法人りんくう総合医療センターと共に必要な支援を提供してまいります。

この取組の継続によりまして、お母さんとこどもの生命が守られ、いつの日にか「赤ちゃんいのちのバトン」の業務を終える事のできる日がくればと願うばかりです。

皆様方には、本事業へのご理解とご協力の程をよろしくお願い申し上げます。



千代松市長及び市議会議員団による熊本県熊本市の医療法人聖粒会 慈恵病院「こうのとりのゆりかご」施設等視察の様子（2026/2/10）

▶ 社会問題や地域課題の解決を目指す本市の取組について

本市では社会問題や地域課題の解決のため、様々な取組を展開しております。それらの取組の中で特徴的な次の11の取組について、「ふるさと納税」による応援寄附を受付けております。

これらの寄附に対しても返礼品の提供はございませんが、ご寄附の全額を事業費に活用させていただきます。詳しくは、下記の URL にて事業の詳細をご覧ください。



「さのちよく」特徴的な取組 URL : <https://furusato-izumisano.jp/donationlist/index.php>



[オーガニック給食と地産地消プロジェクト](#)



[次世代のフィギュアスケーターを応援!
未来のメダリスト練習拠点支援プロジェクト](#)



[動物の命を守る! 犬や猫の不妊手術補助プロジェクト](#)



[子育て世代を応援! 紙おむつ等無償化プロジェクト](#)



[小学校で朝食を無償提供「こども朝食堂」プロジェクト](#)



[青少年海外研修補助プロジェクト](#)



[市立将棋道場「さの将棋まちば」運営プロジェクト](#)



[eスポーツの発展と共生社会を実現をめざす!
eスポーツ推進プロジェクト](#)



[子どもの塾・習い事を支援プロジェクト](#)



[「KIX 泉州国際マラソン」大会存続支援プロジェクト](#)



[3つの日本遺産を核とする史跡等保存プロジェクト](#)

※1 後日、寄附者様には泉佐野市から「寄附金受領証明書」を郵送させていただきます。また、このプロジェクトに対する寄附金は、ふるさと納税の対象となり、寄附金のうち年間2,000円を超える部分については、税の特例控除が受けられます。なお、税の控除を受けるには、確定申告やワンストップ特例申請などの手続きが必要です。



▶泉佐野市について (<https://www.city.izumisano.lg.jp/>)

泉佐野市は大阪府南部に位置し、恵み豊かな大阪湾に面するとともに、山間部が金剛生駒紀泉国定公園に指定された和泉山脈に属する、自然の美しいまちです。また、かつての日根荘の風景が残る山間部の景観と、臨海部にある「りんくうタウン」や「関西国際空港」の近代的な風景が共存するまちでもあります。面積は56.50km²、人口は約10万人、世帯数は約5万世帯です。瀬戸内式気候に属し温暖で、降水量も比較的少なく、また交通の利便性も高く暮らしやすい環境となっています。

★本件に関する報道機関のお問い合わせ先★

泉佐野市 成長戦略室 ふるさと創生課：塩見・中嶋・林

TEL：072-463-1212(代表) FAX：050-3488-2033 E-mail：furusatotax@city-izumisano.com